

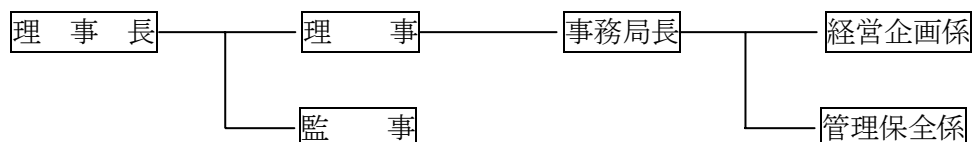
## 北九州市道路公社

北九州市道路公社は、北九州市の区域及びその周辺地域において、通行または利用について料金を徴収することができる道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、この地域の交通の円滑化を図り、住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的として設立されたもので、現在、有料道路「若戸大橋」の維持管理業務と「若戸トンネル」の整備事業を行っています。

〔設 立〕	平成 17 年 11 月 1 日
〔所 在 地〕	北九州市戸畑区川代一丁目 1 番 1 号 Tel 093-881-2183
〔目 的〕	北九州市の区域及びその周辺の地域の地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与する。
〔事 業〕	有料道路「若戸大橋」の維持管理業務と「若戸トンネル」の整備事業等。
〔基本財産〕	830,000 千円 ＜うち本市出資額 830,000 千円 (100.0%)＞
〔決算期〕	毎年 3 月 31 日
〔主務官庁〕	国土交通省
〔本市所管〕	建築都市局計画部都市交通政策課 (Tel 093-582-2518)

### 1 法人の組織

#### (1) 機構図



#### (2) 役職員数

	人数	うち本市出資者			平均年齢
		うち本市出資者	うち本市退職者	うちその他	
役員	3 人	2 人	1 人	0 人	56 歳
職員	9 人	8 人	0 人	1 人	45 歳

### (3) 役員名

- 〔理事長〕 宮野前 敏雄  
〔理事〕 林田 康孝 (北九州市建築都市局長)〔兼任〕  
〔監事〕 江本 均 (北九州市財政局長)〔兼任〕

## 2 事業の概要等

- (1) 有料道路「若戸大橋」の維持管理業務及び「若戸トンネル」の整備事業
- (2) 既存の自動車駐車場及びトイレ等の休憩施設の管理
- (3) その他定款に定められた業務

## 3 主な事業実績 (平成22年度)

### (若戸大橋)

平成 18 年 4 月に市から若戸大橋を引き継ぎ、管理運営を行っています。

若戸大橋 2.1 kmの年間通行台数は 16,496,019 台、料金収入は 13 億 4,279 万円でした。

### (若戸大橋の維持管理)

将来にわたる健全性を確保するため、昨年度の若松側主塔及び若松高架橋の塗替塗装工事に引き続き、戸畑高架橋の塗替塗装工事や若戸大橋路面部の補修工事を実施しました。

また、維持管理をより適切かつ効率的に実施するため、吊橋部に管理路（上り車線）を設置しました。

### (若戸トンネルの整備)

若戸トンネルの早期完成に向けて、昨年度実施した詳細設計を踏まえ、有料道路事業の関連工事に着手しました。

## 4 市の関与の状況

(単位：千円)

区 分	平成 21 年度	平成 22 年度
出 資 金	30,000	225,200
補 助 金	0	0
委 託 料	0	0
貸 付 金 残 高	0	0
債務保証契約に係る債務残高	6,124,000	6,279,200

## 5 資産・収支の状況（平成22年度決算）

## (1) 貸借対照表

平成 23 年 3 月 31 日現在（単位：円）

資 産 の 部		負債及び資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,768,785,402</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>231,938,392</b>
現 金	30,000	未 払 金	226,133,786
預 金	1,736,536,233	預 り 金	5,804,606
未 収 金	32,219,169	<b>固 定 負 債</b>	<b>6,279,200,000</b>
		政 府 借 入 金	208,200,000
<b>固 定 資 産</b>	<b>8,597,989,107</b>	長 期 借 入 金	6,071,000,000
事 業 資 産	7,622,087,317	<b>特 別 法 上 の 引 当 金</b>	<b>3,630,436,117</b>
道 路	7,622,087,317	事 業 損 失 補 て ん 引 当 金	816,581,232
有 形 固 定 資 産	975,539,750	償 還 準 備 金	2,813,854,885
建 物	156,893,391		
機 械 及 び 装 置	45,660,105	<b>( 負 債 合 計 )</b>	<b>10,141,574,509</b>
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	31,627,533		
建 設 仮 勘 定	826,825,491	<b>基 本 金</b>	<b>225,200,000</b>
有形固定資産減価償却累計額	▲ 85,466,770	北 九 州 市 出 資 金	225,200,000
無 形 固 定 資 産	362,040		
電 話 加 入 権	362,040	<b>( 資 本 合 計 )</b>	<b>225,200,000</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>10,366,774,509</b>	<b>負 債 ・ 資 本 合 計</b>	<b>10,366,774,509</b>

## (2) 損益計算書

自 平成 22 年 4 月 1 日  
至 平成 23 年 3 月 31 日 (単位：円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
業務費	35,407,159	業務収入	1,344,550,926
事務費	35,407,159	料金収入	1,342,797,312
管理業務費	528,698,782	道路占用料収入	890,730
管理業務費	528,698,782	業務負担金収入	185,737
一般管理費	76,477,088	全地連負担金収入	580,200
一般管理費	76,477,088	業務雑収入	96,947
特別法上の引当損等	605,075,647	業務外収入	5,968,637
事業損失補てん引当損	153,462,550	利息収入	5,699,344
償還準備金繰入額	451,613,097	雑収入	269,293
その他の引当損	21,109,349		
固定資産減価償却費	21,109,349		
業務外費用	83,751,538		
支払利息	83,751,538		
合計	1,350,519,563	合計	1,350,519,563